



聴情だより

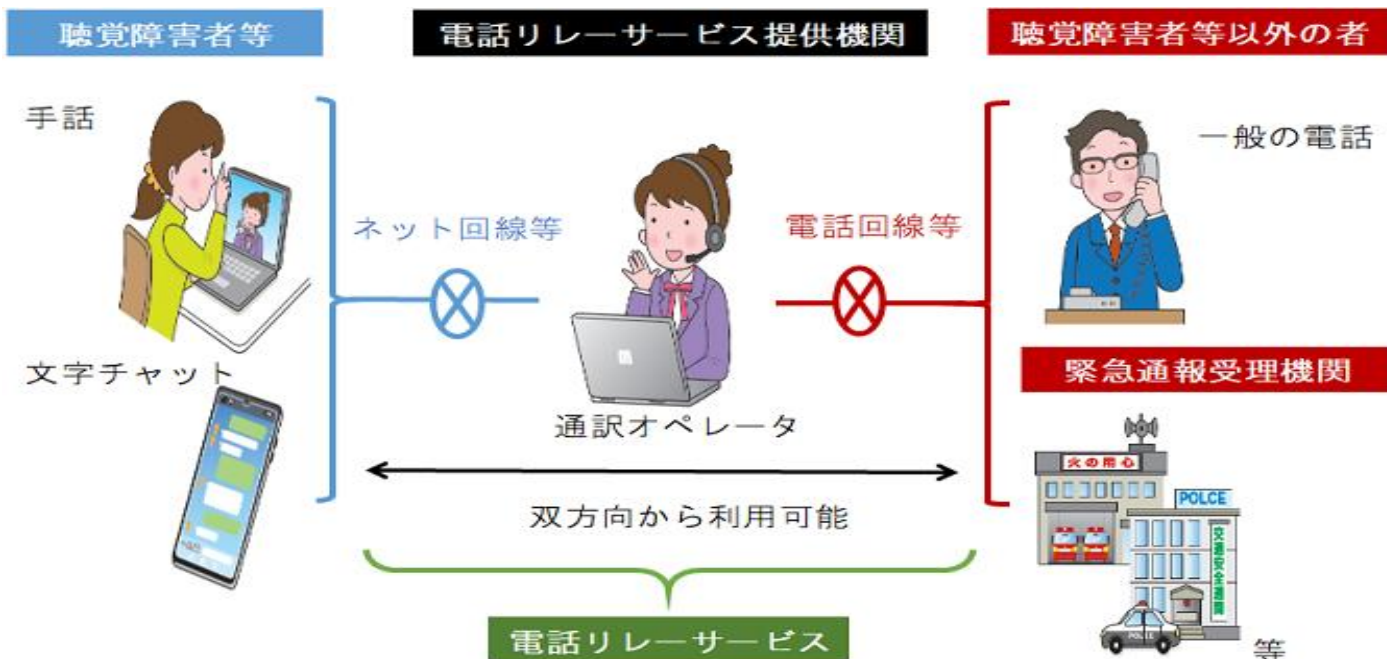
2021年6月
No.95

〒400-0005甲府市北新1-2-12県福祉プラザ1階 電話 055-254-8660 FAX055-254-8665
Eメール deafyamanashi@canayell.co.jp ホームページ <http://canayell.co.jp/>

公共インフラとして電話リレーサービスが始まります。

電話リレーサービスとは、聴覚や発話に困難のある方と聴覚障害者等以外の者との会話を、通訳オペレータが手話・文字と音声を通訳することにより電話で双方向につなぐものです。

令和3年7月1日から開始されます。電話リレーサービスのご利用を希望される聴覚障害者等の方は、電話リレーサービス提供機関((一財)日本財団電話リレーサービス)へ登録が必要です。また今まで使っていた方も新たに登録が必要です。



お問い合わせ先

電話リレーサービス提供機関：(財)日本財団電話リレーサービス
 電話番号：03-6275-0910 受付時間：9:00～18:00(年末年始を除く)
 FAX :03-6275-0913
 メールアドレス info@nftrs.or.jp
 ホームページ <https://nftrs.or.jp/>



ペンリレー

～手話は聞こえない人の言語～



聴情センターや聴覚障害者を取り巻く環境など、センターの運営にご意見をいただく委員会のメンバー5名の方に寄稿していただくコーナーです。
今回は運営委員の武井様です。

山梨市役所福祉課 課長
武井 学 氏



皆さんこんにちは。山梨市役所福祉課の武井と申します。

昨年4月から、聴覚障害者情報センターの運営委員を務めております。センターの活動に、今後も及ばずながら尽力させていただき所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

今回このコーナーをお任せいただく機会を得ましたので、手話に関する映画のお話をさせていただきます。

昨年の秋、私は山梨県聴覚障害者協会様主催の映画会に参加させていただきました。「咲む(えむ)」という作品を拝見しました。映画は聴覚障害のある女性が就職活動で苦戦しながらも小さな村役場に雇われ、村の役に立とう、村人に溶け込もうと懸命に生きていくストーリーです。彼女の村での生活はハンディキャップによりコミュニケーションの壁にぶつかります。頑張り屋の彼女は、一生懸命にそれを乗り越えていくのですが、そんな彼女にとって大きな助けとなるのは、手話ができる村役場の青年の存在です。

映画では、彼女が思いを伝えようとするとき、村人は手話を使わず、やむを得ず筆談をするシーンがたびたび登場します。その場面では、話し言葉を使わずに、相手に意思を伝えることの難しさ、もどかしさがひしひしと伝わってくるのです。一人で飛び込んだ小さな村で、奮闘努力する彼女。言葉を伝えるのが難しい世界で、唯一彼女が自分の意思をスムーズに伝えることができるのが、手話を使うことのできる彼なのです。

人は相手に意思を伝えることや、相手の考えを理解することが難しいときなど、非常にストレスが溜まります。普段、音が聞こえない世界を実感することがない私にとって、聴覚障害を持つ人に手話が重要である意味が本当によく実感できる機会となりました。本作品の監督は早瀬憲太郎氏で、ご自身も聴覚障害のある方です。実際に知っている方だからこそ、そうしたもどかしい気持ちを、伝える映像として監修することができたのでしょ。

「咲む(えむ)」は映画としても素晴らしい作品で、私自身、久々に心から感動した映画となりました。上映スケジュールが気になり、映画を製作された全日本ろうあ連盟ホームページ内の映画特設サイトを確認しましたところ、今後も山梨県内で再度上映が予定されているようです。ご覧になったことがない方は、この機会にぜひご鑑賞ください。ご来場の際は、涙をふくハンカチをお忘れなく。

手話通訳者、要約筆記者新任者紹介



大勢の方々のご協力や、ご指導を受け、合格することができました。これからも研鑽を積み、努力していきます。

鈴木 麻実(手話通訳者)



要約筆記者としての役割を果たせるよう研鑽を積んでまいりたい。よろしく御指導をお願いいたします。



「皆様の貴重な時間を頂いて、自分が学んでいることに感謝し、それを常に想像できる通訳者を目指したい。」

渡邊潤子(手話通訳者)



「実務に就く日を思うと緊張しますが、楽しく前向きに学んでいきたいと思えます。頑張ります。」

河田文子(要約筆記者)



『伝える』ことの重要さをひしひしと感ずります。がんばります。よろしくお願ひします。

若月明美(要約筆記者)

センター所長が交代しました！

4月より新たに所長に着任いたしました 藤川 健(ふじかわ たけし)です。新型コロナで大変な時ですが、聴覚障害者の皆様への情報発信、意思疎通支援等、豊かな生活の実現に向けて、職員一丸となってがんばってまいります。

また、交流や相談の場として、皆様が使いやすいセンターを目指していますので、何かお気づきのことがありましたら、遠慮なくお伝えください。今後ともよろしくお願ひします。

情報センターイベントカレンダー



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 手話通訳養成	4 手話通訳養成	5 成人学級
6 手話通訳養成 新任研(要約)	7	8 新任研(手話)	9 要約筆記養成	10 手話通訳養成	11 手話通訳養成	12 手話通訳養成 要約筆記定研
13	14	15 手話通訳定研	16 要約筆記養成	17 手話通訳養成	18 手話通訳養成 新任研(手・要)	19 成人学級
20 手話通訳養成	21	22	23 要約筆記養成	24	25	26 手話通訳養成
27 手話通訳養成 新任研(手・要)	28	29	30 要約筆記養成			



日	月	火	水	木	金	土
				1 手話通訳養成	2 手話通訳養成	3 要約筆記定研
4 成人学級	5	6	7 要約筆記養成	8 手話通訳養成	9 手話通訳養成	10 手話通訳養成
11 手話通訳養成 新任研(手・要)	12	13 手話通訳定研	14 要約筆記養成	15 手話通訳養成	16 手話通訳養成	17
18 要約筆記特別	19	20 新任研(手・要)	21 要約筆記養成	22	23	24 手話通訳養成
25 手話通訳養成	26	27	28 要約筆記養成	29 手話通訳養成	30 手話通訳養成	31